「JAの自己改革に関する組合員調査」
集計結果のご案内（佐賀県版）

©みんなのよい食プロジェクト

回答者数 約**3万**人

自己改革への評価

- **期待度** 約**9**割が「**期待している**」
- **満足度** 約**8割**が「**満足している**」
- **改善度** 約**8**割が「**改善した**」「**もともと良い**」

- **総合事業の継続** 約**9**割が「**総合事業を継続するべき**」
- **准組合員の事業の利用の制限** 約**8**割が「**制限しない方がよい**」

●今回の調査結果は、JAが取り組む自己改革について、県内30,164人の組合員の声を集計したものです。

●農業関連事業の「期待度」、「満足度」、「改善度」はそれぞれ約8～9割の肯定的な評価をいただいております。

●JAの総合事業の継続についても、約9割の組合員から「JAの総合事業を継続すべき」との声をいただきました。

JAグループ佐賀では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、自己改革に取り組んできました。これらの取り組みについて、組合員の皆さまからの評価をいただくため、現在、「JAの自己改革に関する組合員調査」を実施しています。

令和元年12月末までに、県内で30,164人の組合員からご回答をいただきました。組合員の皆さまには、ご協力をいただき、まことにありがとうございました。

集落座談会や研修会等の折に、組合員の皆さまと可能な限り直接お会いしながら、調査にご協力いただきました。

集落座談会や研修会等の場で説明し、回答を依頼（JAさが）

▶ **調査期間**
平成30年10月～令和元年12月

▶ **調査対象者**
県内の正・准組合員

JAでは地域に根差した協同組合として、これからも、組合員の皆様との対話を大事にしながら、自己改革の取り組みを進めてまいります

JAグループ佐賀

令和2年4月17日作成

01 自己改革への評価

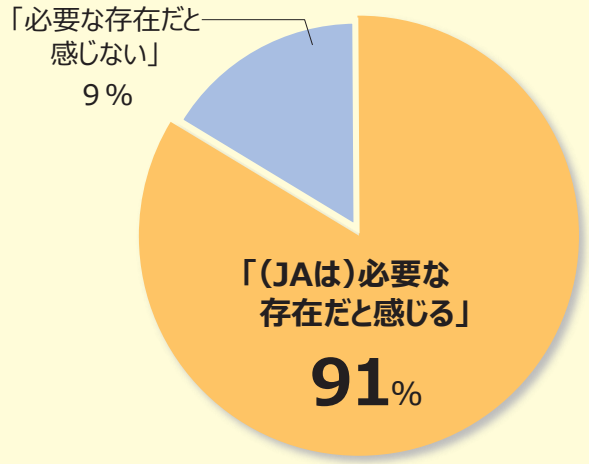
（単位：%）

	期待度	満足度	改善度
	「期待している」	「満足している」	「改善した」「もともと良い」
営農指導事業	93	84	75
農畜産物販売事業	90	80	76
生産資材購買事業	89	78	76

※ 期待度は「期待」「やや期待」「どちらかといえば期待」、満足度は「満足」「やや満足」「どちらかといえば満足」、改善度は「改善した」「改善しつつある」「もともと良い」を集計しています。

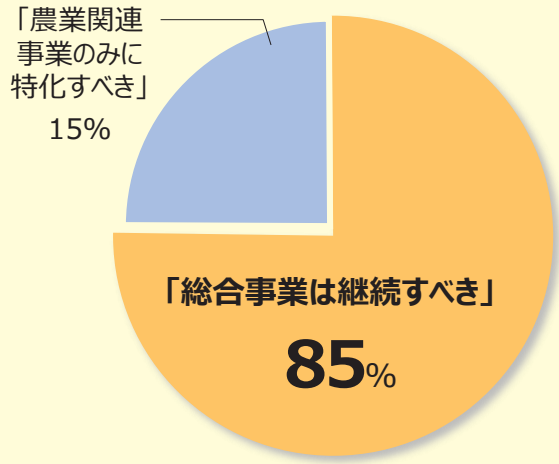
●自己改革の取り組みについての評価は、営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業ともに、高い評価をいただいています。

02 JAの必要性



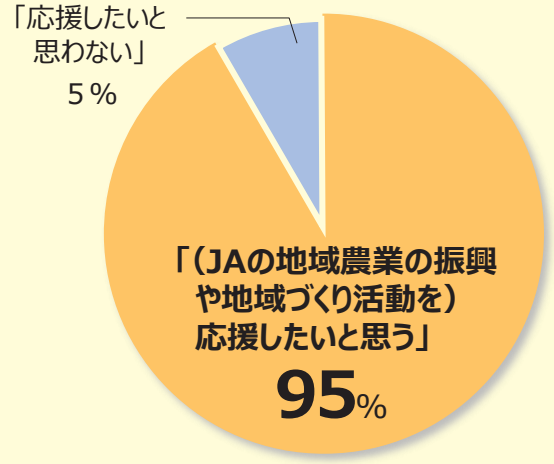
●正・准組合員の91%が、「（JAは）必要な存在だと感じる」と回答しています。

03 総合事業の継続



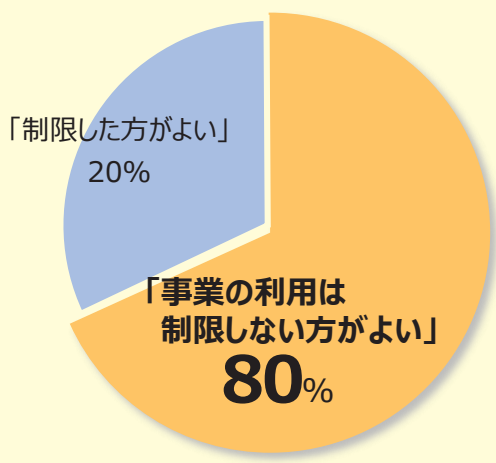
●正・准組合員の85%が、「総合事業は継続すべき」と回答しています。

04 農業や地域づくりの応援



●准組合員の95%が、「（JAの地域農業の振興や地域づくり活動を）応援したいと思う」と回答しています。

05 准組合員の事業の利用の制限



●正・准組合員の80%が、「准組合員の事業の利用は制限しない方がよい」と回答しています。